

【きょうのめあて】10は いくつと いくつに なるか かんがえよう

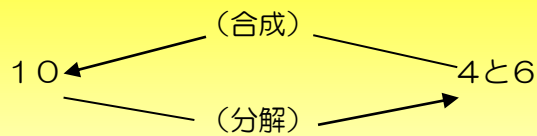
さんすう

5がつ14にち (もくようび)

きょうかしよ27ページ
「10」

めあてについて

今日は、10の合成・分解について行います。



おうちの方とのゲームでのやりとりは6の合成・分解のときと同様ですが、数が大きくなるごとに難しくなっていきますので、ゆっくり取り組んでいってください。

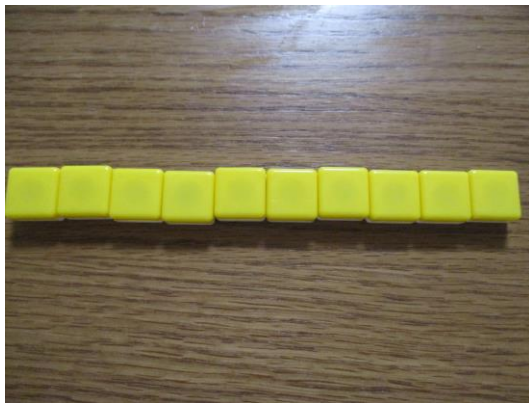
準備物に、じゅうちょう (連絡ぶくろに入れてあるノートです。) がいるので、ご準備ください。

よろしくお願いいたします。

活動① ●おうちの ひとと ゲームをしよう。

(手順)

① さんすう ぶろっくを10こ用意し、「ここにブロックが10こあります。」と言う。



② ブロックを手の中で振り、右手と左手に分ける。



③ 片方にあるブロックを見せて、「右手にはいくつあるでしょう」と聞く。



④ ①～③をくり返す。

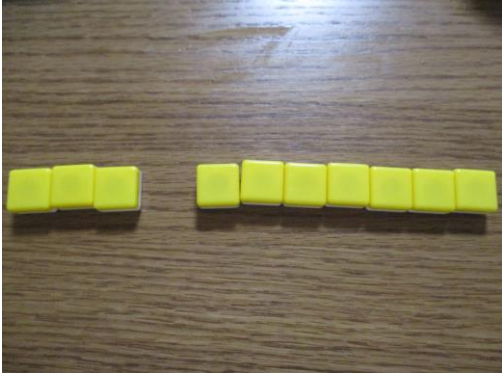

☆ポイント☆ ゲームが1回終わるごとに、
「10は3と7に分けられます。」と、
「いくつといくつに分けられる」のか言葉にしてあげてください。

☆10の合成・分解は、

- ①「10は1と9に分けられます。」
 - ②「10は2と8に分けられます。」
 - ③「10は3と7に分けられます。」
 - ④「10は4と6に分けられます。」
 - ⑤「10は5と5に分けられます。」
 - ⑥「10は6と4に分けられます。」
 - ⑦「10は7と3に分けられます。」
 - ⑧「10は8と2に分けられます。」
 - ⑨「10は9と1に分けられます。」
- の9つのパターンです。

活動② ●きょうかしの 27ページを ひらけましょう。
もんだい④を しましょう。

(「ブロックをいくつといくつに分けているかな。」と聞き、例) 1と9のように口のに数字をえんぴつで書きます。)

活動③	●おうちのひとが いったことを ずに かいて みよう。
	(手順)
	①「10は3と7に分けられます。」とおうちの方が言う。
	②おうちの方が言った言葉を聞いて、お子さんが、さんすう ぶろっくを並べる。
	
	③じゆうちょうに、「10は3と7に分けられます。」と言いながら、図で書く。
	<p>(図の書き方)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 10を書く。 2.  を書く 3. 3と7を書く。
	<p>☆ポイント☆ おうちの方が言った言葉を聞いて、図に書き表すことができることです。</p>
	<p><u>10の合成・分解は、今後の学習である10をこえる数のたし算やひき算を行う上で重要になってきます。</u></p>
	<p>10の合成・分解の9つのパターンを暗記してしまうほど繰り返し行っていたらと思います。</p>
	<p>応用編</p>
	<p>図を書くことに慣れてきましたら、</p>
	<p>活動③「10は3と7に分けられます。」を、</p>
	<p>「9は2と7に分けられます。」「6は3と3に分けられます。」など、</p>
	<p><u>2~10までの数字をまぜて、問題を出してみてもいいですね。</u></p>
	<p>今日の学習は以上です。ありがとうございました。</p>